

電子情報通信学会東北支部講演会

「安全・安心な高速道路のための保全技術（電気・情報通信・土木）について」

- ◆日時：平成 28 年 1 月 22 日(金) 15 : 00～17 : 00
- ◆会場：東北学院大学 多賀城キャンパス 1 号館 3 階 第 2 会議室
(宮城県多賀城市中央 1-13-1)
- ◆講師：大越 秀治 氏
(NEXCO 東日本 東北支社 管理事業部 施設課長)
- ◆概要：地域社会の発展や暮らしの向上を支え、日本経済全体の発展に貢献するとともに、災害時には日本各地を緊急交通路として結び、自衛隊や消防などの活動に大きく貢献するのが高速道路である。この高速道路は土木技術のみならず電気技術や情報通信技術など様々な分野にまたがる保全技術により 24 時間 365 日、安全・安心が守られている。本講演会では、高速道路の保全技術全般や保全技術者の役割について解説し、電気・情報通信分野を中心に最新の技術的なトピックについて紹介する。
 - ① 高速道路と保全技術
 - ② ネクスコ東日本の各種取組みの紹介
 - ・除雪オペレーターアシストシステムの概要
 - ・常磐道における施設整備の取組み
 - ・道路管制システムの高度化・信頼性向上への取組み
 - ③ 施設保全点検業務と施設保全技術者の役割について
- ◆主催：電子情報通信学会東北支部
- ◆共催：東北学院大学 工学会
- ◆参加費：無料
- ◆問合せ先：吉川 英機(東北学院大学)
E-mail: hyoshi@mail.tohoku-gakuin.ac.jp